

科目名	特別支援教育臨床					単位	2.0
担当教員	藪 一之						
授業形態	講義	開講期間	前期	配当年次	3	授業番号	4603

●授業のテーマ

発達障害を持つ子どもに対する援助や支援のあり方の考察

●到達目標

発達障害児を対象した特別支援教育と従来の特殊教育の違いを理解し、児童生徒の実態に合わせた授業や教育活動を作り出す教師の視点に立った考察ができるようになる。

●学習内容(授業概要)

さまざまな障害を持つ子どもたちを発達障害という枠組みの中で捉え直し、特別な教育的支援を必要とする児童生徒について理解することで、特別支援教育の基礎的な知識や福祉について理解を深めていく。

●学習内容(授業計画)

≪前期≫

1. 自己紹介、授業ガイダンス
2. 障害児の発達的な捉え方
3. 知的障害児の理解①
4. 知的障害児の理解②
5. 知的障害児の教育実践①施設見学に向けたガイダンス
6. 知的障害児の教育実践②施設見学 1(学外授業)
7. 知的障害児の教育実践③施設見学 2(学外授業)
8. 知的障害児の教育実践④見学のまとめと施設実習に向けたガイダンス
9. 知的障害児の教育実践⑤施設実習 1(学外授業)
10. 知的障害児の教育実践⑥施設実習 2(学外授業)
11. 知的障害児の教育実践⑦施設実習 3(学外授業)
12. 知的障害児の教育実践⑧施設実習 4(学外授業)
13. 実習のまとめ、発達段階と児童生徒の実態に合わせた教育課題
14. 特別支援教育のあゆみと課題
15. まとめ

施設見学(半日)、施設実習(1日)を学外授業として実施します。日程は相談の上決めます。必ず参加してください。

●準備学習・事後学習の内容

準備学習として配布プリントに目を通し専門用語等事前に調べておくこと。事後は授業の疑問点、質問事項をミニレポートに記入し、自分なりの考察を立てて次回の授業で確認、検討のやりとりをします。

●成績評価方法・基準

各授業ごとのミニレポートとまとめのレポートを課します。授業の理解度(50%)と教師の視点に立った問題意識(50%)を評価します。

●テキスト（必携）

テキストは授業中にプリントで配布する予定です。

●参考文献／その他

発達障害児のキャリア形成と授業づくり・学級づくり 黎明書房

もっと勉強したい！

一障がい青年の生活を豊かにする学びと「専攻科」クリエイツかもがわ

その他、講義時に必要に応じて提示します。

●履修上の注意

各講義の終わり時間をとって毎回ミニレポート（800字程度）課します。感想、疑問でも結構ですが、常に当事者としての問題意識を持って記述、提出して下さい。また、可能であれば現場見学も考えています。実現できた時には積極的に参加し、体験を通して学んでください。